

令和5年12月12日
道路局環境安全・防災課

街路樹の倒木に関する全国調査結果について

台風等の災害による倒木が発生している状況を踏まえ、全国の街路樹の倒木に関する調査を実施しました。

今般、調査結果を以下のとおり、取りまとめましたのでお知らせします。

【調査内容】

2018年から2022年の5年間で発生した倒木本数、点検による伐採本数、被害

【調査対象】

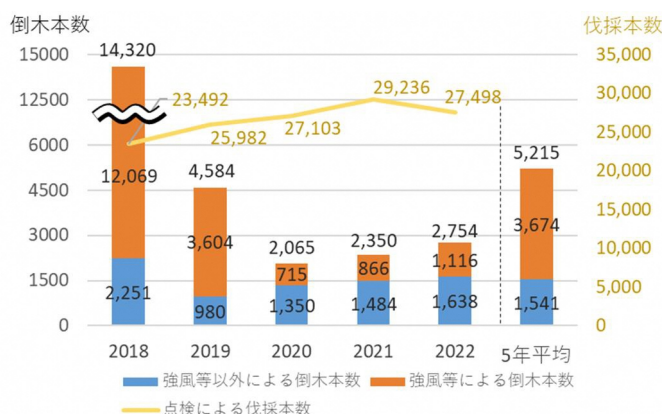
国・都道府県・自治体が管理する道路における街路樹（高木）約720万本

【調査結果】

○総倒木本数 年平均 約5,200本

- ・強風等の災害による倒木
年平均 約3,700本
- ・強風等以外の要因による倒木
年平均 約1,500本

○点検結果に基づく伐採本数
年平均 約26,700本



なお、倒木による被害は、直轄国道で人身1件、物損34件が確認されました。

各道路管理者においては、点検による伐採を進めていますが、倒木による被害を減らせるよう、より効率的・効果的な街路樹の管理や診断を目指し、新技術の開発支援や活用方法の検討を行い、道路管理者が適切な管理を行えるよう取り組んでまいります。

<別紙参考資料>

- ・都道府県別の倒木本数及び点検による伐採本数

【問い合わせ先】 道路局 環境安全・防災課 柴山、中川

電話:【代表】03-5253-8111(内線38232, 38234) 【直通】03-5253-8495